

県議会議員
土井りゆうすけ

県民生活に直結する施策を

企画＝自民党県議団

議会の改革が進み、県民にわかりやすい議会運営が図られるようになりましたね

ホームページで閲覧できる
ようにしました。

以上に密議を重ねる環境が整いました。

また議会での一般質問を
 全国の都道府県と比較する
 舞われましたが、県議会と
 と、神奈川県議会は少ない
 の防災対応は

の防災対応は

置しました。県民に開かれ、といわれてきました。今年、た議会にするため、はじめの第1回定例会から一般質

土井―震災時に設置される災害対策本部というのは

に取組んだのが、本会議の機会を増やし、年間を法で位置づけられています。議案に対する各会派の賛通じて今までより7名増やが、議会は組み込まれてい

が、議会は組み込まれてい

否をホームページで公開することです。加えて常任委員会からは予算委員会に予備生時は各議員が個々に情報員会や特別委員会の資料も日を一日設けます。今までを集めるといふ状況でし

を集めるといふ状況でし

を集めるといふ状況でし

を集めるといふ状況でし

を集めるといふ状況でし

を集めるといふ状況でし

を集めるといふ状況でし

を集めるといふ状況でし

を集めるといふ状況でし

を集めるといふ状況でし

を集めるといふ状況でし

を集めるといふ状況でし

を集めるといふ状況でし

を集めるといふ状況でし



土井りゅうすけ

生年月日：1959年5月7日(52歳)

略 歴：衆議院議員 小泉純一郎秘書

平成11年より神奈川県議会議員(4期)

現職：議會運營委員會委員
露絲拉菲爾圖書特別委

事務所 ☎011-5300

事務所 0911-3200

た。議会の中にも、対策組織を作り、災害対策本部と双方向で対応する仕組みが必要で、現在、県議会では新たな仕組みづくりを検討しているところです。